

# 哲學研究

第四十四卷 第十二册

第五百十八號

昭和四十六年二月二十八日發行

鄧析と孔丘……………重澤俊郎

——この二人はなぜ敵対しなければならなかったか——

論理學とは何か……………山下正男

ヘーゲル『精神現象學』に

於ける「自意識」の研究序説……………稲葉稔

ライプニッツの悪について

——自發性 (spontaneité) の問題

……………池田善昭

京 都 大 學 文 學 部 内

京 都 哲 學 會 市 左 京 区 音 田 本 町  
京 都 大 學 文 学 部 文 学 研 究 室  
京 都 大 學 文 学 部 文 学 研 究 室

## 京都哲學會規約

- 一、本會は廣義における哲學の研究とその普及を圖ることを目的とする
- 一、右の目的のために左の事業を行う
  - (一) 毎月一回會誌「哲學研究」を發行する
  - (二) 毎年公開講演會を開く
  - (三) 隨時研究會を開く
- 一、本會の事業を遂行するために委員若干名をおく  
委員は京都大學文學部哲學科教官及び委員會において推薦したものに委嘱する
- 一、本會に賛助員若干名をおく  
賛助員は會員の中から委員會が推薦する
- 一、本會は會員組織とし會員には資格の制限を設けな  
い  
學校・圖書館・其他の團體は團體の名を以て入會することができる
- 一、會員は會費として年二、四〇〇圓（會誌十二冊分を含む）を前納する  
但し 二回又は三回に分納することもできる
- 一、會員は會誌の配布を受け會誌に豫告する諸種の行事に出席することができる
- 一、本會は事務所を京都大學文學部内におく
- 一、規約の改正は委員會の決定による

## 京都哲學會役員

### 委員

有池石井上大柿園武辻中長野服藤松武本森山湯吉  
 福田野村野崎山原内村尾尾田部澤尾藤吉口淺岡  
 田島田  
 孝義祐英祐太義公雅又正令義良都幸二  
 岳祐仁勉夫昭一一郎範一郎夫人明夫海雄治男晶孫郎

## 謹告

このたび、「哲学研究」誌の制作費（紙代・組代・刷代）の約二割五分の昂騰と、近き将来の送料値上げ見込等のため、本会としましても種々苦慮いたしました。が、五一九号（次号）より、従来の会費一年分二、四〇〇円を三、六〇〇円（二回ないし三回に分納も可）に値上げをせざるを得なくなりましたので、会員諸賢の御了承と引続いての御支援とをお願い申上げる次第でございます。

なお、市販の場合の定価は一冊三五〇円（従来は二五〇円）となります故、併せて御承知願います。

尚従来お預かりしている会費は右に準じて清算いたします。

京都哲学会

## 前号論文目次

第三の論理……………	山内得立
論理学とは何か(未完)……………	山下正男
ヘーゲル『精神現象学』における 「自意識」の研究序説(一)……………	稲葉稔

## 次号論文予告

宗教哲学の新しい可能性……………	武藤一雄
キリスト教と実存哲学……………	後藤平
—ヤスバースとマルセルの場合—	
カントに於ける 人間の自由の問題……………	若松謙
書評「論理実証主義の遺産」……………	竹尾治一郎

會 告

一、本會は會員組織とし會員には資格の制限を設けません、入會希望の方は京都市左京區吉田京都大學文學部内京都哲學會（振替口座京都四〇三九番 京都哲學會）宛に規定の會費（年二、四〇〇圓又は半年一、二〇〇圓）をお拂込下さい

又會員への會誌送付、バックナンバー購入及び發賣に關する一切は東京都千代田區一番町一七番地三号創文社（振替口座東京九二四七二番）宛に願います  
一、會費切れの場合は封筒に「前金切」の印を捺しますから直ちに京都哲學會宛御拂込下さい（一年分又は半年分）、會費は原則として本誌十二冊（又は六冊）の送付済を以て前金切れとし、會費の變更其他の事情による過不足は一年（又は半年）毎に清算します

一、會員の轉居・入退會の事務及び編集事務の一切は京都哲學會宛に御通知下さい  
一、本誌の編集に關する通信・新刊書・寄贈雜誌等は本會宛にお送り下さい

京 都 哲 學 會

京都市左京區吉田  
京都大學文學部内

昭和四十六年二月二十五日印刷  
昭和四十六年二月二十八日發行

編 集 兼  
發 行 人  
京 都 哲 學 會  
京 都 大 學 文 學 部 内

有 福 孝 岳  
編 集 代 表

賣 捌 所  
株 式 會 社  
創 文 社

久 保 井 理 津 男

東 京 都 千 代 田 區 一 番 町 一 七 番 地  
振 替 口 座 東 京 九 二 四 七 二 番  
電 話 東 京 二 六 三 一 七 一 〇（代 表）

印 刷 所  
中 光 印 刷 所

東 京 都 千 代 田 區 三 崎 町 二 一 八

註 文 規 定

一、會員以外の購讀者の御注文及び廣告掲載に關する件は「創文社」へ御申込下さい

一、本誌の御注文はすべて代金送料共（一部、定価二五〇圓、送料・四〇圓）前金にてお送り下さい

THE JOURNAL  
OF  
PHILOSOPHICAL STUDIES

THE TETSUGAKU KENKYU

---

---

Vol. XLIV

February, 1971

No. 12

---

---

- T'êng hsi* (鄧析) and *Kung ch'iu* (孔丘)  
— *How they had to be against each other*  
.....Toshiro Shigezawa
- What is logic?*..... Masao Yamashita
- Studien zur Phänomenologie des Geistes* (III)..... Minoru Inaba
- Das Problem des Bösen bei Leibniz*  
— *unter besonderer Berücksichtigung des*  
*Problems der "Spontaneität"* ..... Yoshiaki Ikeda

Published Monthly

by

**THE KYOTO PHILOSOPHICAL SOCIETY**

(The Kyoto Tetsugaku-Kai)

Kyoto University

Kyoto, Japan